



北海学園大学人文学部は、【人文学の挑戦】と題し、本学部教員の研究成果を広く社会に還元するイベントを開催して参ります。
参加無料、予約不要。お気軽にお越しください。

人文学の挑戦

第2回講演

2014年 11月8日[土] 16:00~17:30

新しい人文学の地平を求めて

- 講師 安酸 敏真 【やすかた としまさ】 北海学園大学教授
- 聞き手 北海学園大学 田中綾教授

概要 20世紀の終わりに、ドイツの哲学者ペーター・スローターダイクは、エクリチュール(書物)というメディアを媒介にした人文学の時代は終焉したと宣告しました。実際、経済的合理性と効率が最優先される現代社会にあつて、実学の対極に位置する人文学は、いわば窓際に追いやられ、その有用性も疑問視されるような状況にあります。こうした状況を踏まえ、今年7月に『人文学概論—新しい人文学の地平を求めて』(知泉書館)を上梓した安酸敏真教授が、人文学の歴史と現状と将来展望について熱く語ります。



第3回講演

2014年 12月7日[日] 16:00~17:30

道元の「思想」

- 講師 船岡 誠 【ふなおか まこと】 北海学園大学教授
- 聞き手 北海学園大学 大石和久教授

概要 哲学者たちがその思想に驚嘆した道元は、あくまで十三世紀前期、鎌倉時代に生きた一宗教家です。この道元が生まれてからその生涯を閉じるまでを克明に追いながら、道元の発言(示衆・執筆)がどのような“時・処・位”(いつ・どこ・どんな状況)でなされたのかを明らかにし、道元の「思想」を読み解きます。



第4回講演

2014年 12月23日[火・祝] 14:00~15:30

文学と芸術から見たクリスマス

- 講師 佐藤 貴史 【さとう たかし】 北海学園大学准教授
- 講師 島田 桂子 【しまだ けいこ】 北海学園大学非常勤講師

概要 クリスマスを題材にして、ディケンズの『クリスマス・キャロル』とルネサンス期の芸術作品を読み解きましょう。人間の心や想像力、そして目には見えないけれど、でも大事なものについて考えてみたいと思います。



会場

紀伊國屋書店札幌本店 sapporo55ビル 1F インナーガーデン

札幌市中央区北5条西5丁目7番地 お問い合わせ先 / ☎011-231-2131

北海学園大学人文学部